



この後、県庁からすぐ近くで、10月1日にオープンしたばかりの「佐賀バルーンミュージアム」へ向いました。

ここでは、佐賀市役所の池田政策審議監様が、館内を自らご案内して下さいました。そして、嘉瀬川のバルーン会場へも案内して頂きました。

バルーン会場は、数10万人の人出が予想され、私たちは佐賀駅でバスを降りて、電車でふた駅目の「バルーンさが駅」へ向かいました。

しかし、この日は青空の好天気恵まれながらも、風があったためバルーンの飛行は中止とのこと。誠に残念至極でありました。

佐賀市の秀島市長様は、私たちの到着を心待ちして、心温まる歓迎のご挨拶を頂きました。

天空に舞うバルーンは観る事が出来ませんでしたが、特設会場の外で、秀島市長様をはじめ、職員の皆様に接し、和やかに談話を頂きました。

紺碧の青空の下、私たちのために用意して下さいましたバルーンのカゴを真ん中にして、秀島市長様を囲んで記念写真を撮って、バルーン会場を後にしました。



「バルーンさが駅」から電車で「武雄温泉駅」へ向いました。そして、武雄温泉駅で待って頂いた「祐徳バス」に合流、乗車して「武雄温泉楼門」に午後5時に着きました。まだ陽が落ちていなかったため、楼門をバックに記念写真を撮りました。

楼門では、定休日でも時間外にもかかわらず、私たちのために開場して頂き、武雄温泉株の岸川総務課長様自らが懇切丁寧にご説明して下さいました。感謝感激でした。

陽も落ちて外は暗くなっていました。ライトアップされた「楼門」を目に焼きつけて、本日の宿泊ホテル「武雄センチュリーホテル」に到着です。



今回の旅行の宿泊地は、亡くなられました貝原前会長のご生誕地であります武雄温泉で、在りし日の貝原様を偲ぶ目的で設定いたしました。

私たちは、すぐに温泉に浸かり、午後7時から「武雄温泉・ふるさと交流の夕べ」を開催しました。当日は、武雄市の小松市長様が東京へ出張のため、前田副市長様と北川総務部長様にご臨席を賜り、歓迎のお言葉を頂きました。そして、ホテルの豪華な食事をとりながら、ゆっくりとご歓談して下さいました。また、武雄市から沢山の銘酒も頂戴して、銘酒に酔いしれ、武雄温泉の夜を満喫いたしました。



明けて11月2日、朝風呂を済ませた私たちは、バイキング料理の朝食を摂り、午前8時にホテルを後にして、有田町へ向かいました。

今回の旅の、2つ目の目玉である「有田焼創業400年の歴史を学ぶ」有田町への訪問です。

佐賀牛

佐賀県農業協同組合 代表理事組合長 金原壽秀

〒840-0803  
佐賀県佐賀市栄町2-1  
畜産販売課 TEL 0952-25-5211 FAX 0952-29-5597